大規模災害時石油燃料供給対策に係る施設設備情報調査票記入要領

（青森県石油商業組合のみの供給対象施設）

１．全体事項

・調査票中の項目名が青文字の項目について記入ください。

・記入に当たって不明な項目がある場合のみ、当該施設の燃料供給事業者に確認ください。

（調査票の作成を燃料供給事業者に依頼するのはご遠慮ください。）

・完成した調査票は電子媒体にて提出ください。

・更新、追加、削除した重要施設のファイル名は、以下のとおり変更ください。

　（更新）

ファイル名の先頭に「【更新】\_」を追加ください。

＜入力例＞【更新】1-7-1\_健康医療福祉部\_⑧\_東地方保健所

　　（追加）

　　　ファイル名を以下のとおり変更ください。

　　　＜入力例＞【新規】\_八戸市\_②\_特別養護老人ホーム○○

　　（削除）

　　　ファイル名の先頭に「【削除】\_」を追加ください。

　　　＜入力例＞【削除】\_2-5-4\_グループホームいこいの里

２．各項目に係る事項

(1) 登録状況/調査日

・当該施設を新規で提出する場合は「新規」、以前に提出した施設の更新をする場合は「更新」、 以前に登録した施設の削除をする場合は「削除」を選択ください。

・調査日は「YYYY/MM/DD」形式(半角)で10桁の記入ください。

＜入力例＞2012/01/01、2012/10/05 ※西暦年は4桁、月/日は2桁で入力

(2) 組織名称

・本調査票の情報整理者の組織名称を記入ください。

・県庁各部局は「部局名・課名」、市町村は「市町村名」を記入ください。

＜入力例＞ 健康医療福祉部・医療薬務課、○○市

(3) 施設定義

・当該施設の種別について、重要施設の定義に基づき選択ください。

①病院、有床診療所、人工呼吸器等の生命維持装置及び透析装置を継続して稼働させる

必要がある診療所、休日夜間急患診療所並びに青森県赤十字センター

②特別養護老人ホーム等の福祉施設

③避難所に指定されている施設

④上下水道施設、ごみ処理施設、通信施設等の県民生活の維持を図るために必要な施設

⑤ダム等停電により災害の防止が不可能となるため、継続して通電する必要がある施設

⑥公共交通機関及び支援物資等の運搬を主な目的として運行される車両の事業所

⑦消防・警察等の災害対策業務を行う施設

⑧県及び市町村の災害対策業務等を行う施設

⑨その他、青森県災害対策合同指揮本部等が必要と認めた施設

(4) 施設名など(施設基本情報)

・施設名 … 施設の正式名称を記入ください。また、右欄にふりがなを記入ください。

・所在地 … 郵便番号を記入し、青森県の右欄に市町村以下を記入ください。

郵便番号は連続した 7 桁の数字を入力ください。自動書式で変換されます。

＜入力例＞「0310001」 ⇒ 自動変換で「〒031-0001」と表示されます。

・設置主体…国立（独法含む）、県立（独法含む）、市町村立、民間の中から選択ください。

・担当部署…窓口となる担当部署を記入ください。（市民健康部 健康増進課 等)

・担当者名…窓口となる担当者を主・副2名記入し、右欄にふりがなを記入ください。

・電話番号…代表電話番号には施設の代表電話番号を記入ください。主・副担当電話番号

は担当者直通の電話番号を記入ください。

担当者直通の番号が無い場合は、部署直通の番号を主担当電話番号欄に記入

ください。(要請内容の確認等のために必要です)

※ 電話番号は「市外局番」-「市内局番」-「局番」の形式で入力ください。

＜入力例＞「0178-12-3333」

(5) 平時供給者

・現在、当該施設に燃料の供給を行っている事業者の名称、電話番号を記入し、事業者の

属する系列石油元売会社を選択ください。

・公的機関等で毎年供給者が変わる場合は、現時点の情報を記入ください。

(6) 油種

タンクごとに記入ください。低硫黄 A 重油に限定する場合は「特 A 重油」を選択ください。硫黄分を問わない場合は「A 重油」を選択ください。

(7) タンク番号

当該タンクに固有番号(もしくは名称)が振られている場合は記入ください。

(8) タンク容量(単位：kℓ)

当該タンクの消防許可容量を記入ください。

※消防許可容量：タンク容量が 3kℓであっても消防許可容量が 2.5kℓの場合は 2.5 と

記入ください。（小数点第 2 位以下は切捨て）

(9) 地下/地上

・当該タンクについて、地下、地上(ポンプ無)、地上(ポンプ有) の別を選択ください。

・地下タンクの場合、タンクローリーから重力による荷卸が可能ですが、地上に設置され、

タンク側にポンプ機能が無い場合は、ポンプ機能付のタンクローリーが必要となります。

地下…地下に埋設されている場合

地上(ポンプ無)…タンクが地上に設置されており、タンク側にポンプ機能が無い場合

地上(ポンプ有)…タンクが地上に設置されており、タンク側にポンプ機能が有る場合

(10) 給油口配置

給油口の配置形式について、単独、集中、切替の別を選択ください。

単独…地下タンクと繋がっている地上給油口が一箇所ずつ離れたところに位置している場合

集中…複数の地下タンクの給油口がまとまって並んでいる場合

切替…複数の地下タンクに対し給油口が一個しかなく、切り替えスイッチにより各タン

クに荷卸する場合

 (11) 給油口ネジ名称・形式

・給油口のネジ名称を記入し、ネジ形式の区別を選択ください。

・給油口の種類は大きく分けるとネジ込み式と接続が簡便なワンタッチ式がありますが、それぞれに多数の規格があり、規格に合うアタッチメントを持参しないとホースを接続して供給することができないため、これらの情報が必要です。

 (ネジ名称)

ネジ込み式の場合、通称インチネジと M ネジ(メートル細目ネジ)という2種類があります。インチネジは名称が多岐に亘りますが、Mネジには金具に「M」の刻印があり、Mネジの名称 は「M○○(○は数字)」と表されます(Mネジの派生で外径がやや小さいAネジという規格もあり、その場合は「A○○(○は数字)」と表されます)。

※ネジ名称の詳細は「情報共有覚書に基づく施設情報調査票記入要領」の「付録２．注油口ネジ名称」を参照ください。

 (ネジ形式)

ネジ形式は、ネジ込み式の場合は内ネジか外ネジかの区別を選択ください。ワンタッチ式の場合はワンタッチを選択ください。

※内ネジ…需要家タンク側メス ローリー側オス

外ネジ…需要家タンク側オス ローリー側メス

(12) 給油口口径(単位：インチ=B)

給油口の口径(サイズ)を記入ください。（小数点第 2 位以下は切捨て）

(13) 通常のローリーサイズ

確実に入ることが確認できているローリーサイズ把握のため、通常の給油時に使用されているローリーサイズ(小数点以下は切捨て)を記入ください。

※タンクローリーサイズの詳細は「情報共有覚書に基づく施設情報調査票記入要領」の「付録１．タンクローリーサイズ」を参照ください。

(14) 使用ホース長

給油時に必要となるホースの目安として、通常の給油時に使用されているホース長(小数点以下は切捨て)を記入ください。

(15) 上記ホースの保有者

通常の給油時に使用されているホースが、施設側で保管されているものか、ローリーが積載しているものを使用しているかを選択ください。

(16) 在庫メーター

タンクの在庫メーターの種類を記入ください。

※メーターの例…液面計、デジタルメーター、検尺棒 等

(17) 照明設備

給油口周囲の照明設備の有無を選択ください。

(18) 備考

通行、供給に関して注意事項があれば記入ください。